

令和 5 年度 一条中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す生徒像含む）

（１） 基本目標

豊かな心と健やかな体を持ち、自ら考え行動するなど、意欲を持って自主的・創造的に生きることができ、日本はもとより国際社会に貢献できる人間を育成する。

（２） 具体的目標（具体的な児童生徒像など）

- ・ 自ら学び考える生徒（知）
- ・ 認め合い協力する生徒（徳）
- ・ 明るくたくましい生徒（体）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

テーマ「あたたかい学校・活力のある学校・地域と共に歩む学校」

生徒一人ひとりを目指す生徒像に近づけるためには、地域学校園の小中学校、家庭、地域が連携しながら、それぞれの力を発揮していくことが重要である。本校がその核としての役割を自覚し、関わる人々が誇りに思う学校となれるよう、目指す学校像（３つの柱）を掲げる。

- ・ 明るいあいさつにあふれ、互いに認め、励まし、称え合える、「あたたかい学校」
- ・ 地域社会や将来を見据え、子どもや教職員のよさが十分に活かされる、「活気のある学校」
- ・ 生徒や保護者、教職員が誇りに思い、地域に愛される、「地域と共に歩む学校」

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

（１） あたたかい学校

- ・ 心の教育、望ましい人間関係づくりを図る
- ・ 特別支援教育の視点を十分に生かす
- ・ 花と緑を大切にしたい潤いのある環境を整備する
- ・ 教職員の団結と健康管理に努める

（２） 活力のある学校

- ・ 学業指導の充実に努める
- ・ 体力・気力の向上と健康教育を推進する
- ・ 学びやすい、生活しやすい環境を整備する
- ・ 職員が働き甲斐のある職場づくりに努める

（３） 地域と共に歩む学校

- ・ 地域をフィールドにした学習活動を進める
- ・ 地域の人材、資源を活用した教育を推進する
- ・ 学校支援団体との連携強化に努める
- ・ 地域に根差した ESD を推進する

【一条地域学校園教育ビジョン】

基本をしっかり身に付け、地域に生きる子どもを育む一条地域学校園

4 教育課程編成の方針

Society5.0 の到来を見据え、ユネスコスクールとしての自覚と ESD（防災・平和・福祉等）の推進により、奉仕の精神と協力する態度、主体的に行動する力を育成できるよう、教育課程と指導体制を工夫する。

- （１） 日本国憲法、教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の関係指令、および県教育行政基本方針、市教育委員会管理運営規則、市教育スタンダードの示すところに従って編成する。
- （２） 地域や学校の実態を踏まえ、生徒の心身の発達段階や特性を十分考慮しながら、人間として調和のとれた育成を目指して特色のある教育課程を編成する。
- （３） 市の小中一貫教育、GIGA スクール、宇都宮学の趣旨を生かし、学校教育全般にわたる教育活動の充実を目指して、適切な運用が図れるよう配慮して編成する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- (1) 学校運営 ～ユネスコスクールとしての自覚に基づく特色ある学校づくり～
- ・防災・平和・福祉を主なテーマに、国際社会、地域社会に目を向けたＥＳＤを推進する。
 - 教職員が一丸となって学業指導にあたるとともに、業務の効率化と働き方改革を進める。
 - ・学校の公開や情報発信を積極的に行いながら、地域に愛され信頼される開かれた学校づくりを進める。
- (2) 学習指導 ～子どもが意欲的に取り組む授業、学びに向かう集団づくり～
- ・生徒が意欲的に学習に取り組むために学習評価を工夫・改善する。
 - 主体的・対話的で深い学びを実現するために授業改善を図る。
 - ・習熟度学習・ＴＴ，ＩＣＴ機器の利点を生かし、学ぶ意欲の向上を図る。
 - ・読書活動、新聞活用（ＮＩＥ）等を充実し、広い視野と思考力・判断力・表現力を育成する。
- (3) 児童生徒指導 ～共に成長できる集団づくりと自己指導能力の育成～
- ・自ら考え、判断し、責任を持って実行できる自己指導能力の育成・向上を図る。
 - 特別支援教育の視点を活かし、自己肯定感、自己有用感を育む教育相談に努める。
 - ・共に課題に立ち向かい、互いに認め、励まし、称え合うことで、自他共に成長できる集団づくりを推進する。
- (4) 健康（体力・保健・食・安全） ～強い体、折れない心、健康な生活習慣
- 基礎体力の向上と持久力を養うための活動を工夫改善する。
 - ・カリキュラムマネジメントにより、健康、食育、安全に関する指導の充実を図る。
 - ・感染症対策や防災教育を通して、危機に対応できる能力の育成を図る。

6 自己評価 A1～A20は市共通評価指標 B1～は学校評価指標（小・中学校共通、地域学校園共通を含む）

※「主な具体的な取組の方向性」には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画基本施策	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
1- (1) 確かな学力を育む教育の推進	A1 生徒は、他者と協力したり、必要な情報を集めたりして考えるなど、主体的に学習に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・単位時間における授業のねらいの明確化と、個に応じた指導をすることで、進んで学習に取り組めるよう工夫する。 ・多様な学び合いの場を設定することで、進んで学習に取り組めるよう工夫する。		【達成状況】 【次年度の方針】
1- (2) 豊かな心を育む教育の推進	A2 生徒は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・主体的・対話的で深い学びにつながる、道徳の授業の実践やそれを生活と結びつけることで、生徒の道徳力を向上させる。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A3 生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	・自分の良さや個性を理解し、自分の目指すべき将来を暫定的に計画させることで、その達成に向けてあきらめず努力する力を高める。		【達成状況】 【次年度の方針】
1- (3) 健康で安全な生活を実現する力を育む教育の推進	A4 生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・保健体育の授業において、段階的な指導の工夫とわかりやすい指導を工夫することで、生徒の興味・関心を高める。		【達成状況】 【次年度の方針】
1- (4) 将来への希望と協働する力を育む教育の推進	A5 生徒は、自分のよさや成長を実感し、協力して生活をよりよくしようとしている。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	・自分のよさや個性を理解し、自分の目指すべき将来を暫定的に計画させることで、その達成に向けてあきらめず努力する力を高める。		【達成状況】 【次年度の方針】

2- (1) グローバル 社会に主体 的に向き合 い、郷土愛 を醸成する 教育の推進	A 6 生徒は、英語を使って コミュニケーションして いる。 【数値指標】 肯定的回答 85%以上	・ 外国語の授業や総合的な学習の時 間などでの言語活動の充実を図る 指導によってコミュニケーション 能力を高める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 7 児童生徒は、宇都宮の 良さを知っている。 【数値指標】 肯定的回答 85%以上	・ 総合的な学習の時間（郷土・宇都宮 学）や地域ボランティアに参加する ことによって宇都宮の良さを多く 体験・実感できるように工夫する。	【達成状況】 【次年度の方針】
2- (2) 情報社会と 科学技術の 進展に対応 した教育の 推進	A 8 生徒は、デジタル機器 や図書等を学習に活用し ている。 【数値指標】 肯定的回答 85%以上	・ 読書活動や各教科での ICT 機器の 積極的な推進で、ICT 機器や図書等 を学習に活用する力を高める。 GIGA スクール構想が具現化でき るよう、積極的にパソコンを活用す る。	【達成状況】 【次年度の方針】
2- (3) 持続可能な 社会の実現 に向けた担 い手を育む 教育の推進	A 9 生徒は、「持続可能な社 会」について、関心をも っている。 【数値指標】 肯定的回答 85%以上	・ ボランティア活動や、NIE 活動など を通して現在直面している諸問題 に関して前向きに考えていく力を 育てる。	【達成状況】 【次年度の方針】
3- (1) インクルー シブ教育シ ステムの充 実に向けた 特別支援教 育の推進	A 10 教職員は、特別な支援 を必要とする生徒の実態 に応じて、適切な支援を している。 【数値指標】 肯定的回答 95%以上	・ 職員研修による指導力向上を進め るとともに校内特別支援小委員会 を定期的に開催し迅速かつ効果的 な支援を行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
3- (2) いじめ・不 登校対策の 充実	A 11 教職員は、いじめが許 されない行為であることを 指導している。 【数値指標】 肯定的回答 95%以上	・ いじめゼロ集会や生徒会活動によ る啓発、道徳での計画的な学習、各 種たよりでの周知などを行い、いじ めは許されない行為であることを より多く実感できるようにする。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 12 教職員は、不登校を生 まない学級経営を行って いる。 【数値指標】 肯定的回答 90%以上	・ 教育相談や家庭訪問等を有効に活 用しながら、家庭との連携を密にと り、問題があれば早期対応、早期解 決をめざす。	【達成状況】 【次年度の方針】
3- (3) 外国人児童 生徒等への 適応支援の 充実	A 13 学校は、一人一人が大 切にされ、活気があり、 明るいきいきとした雰 囲気である。 【数値指標】 肯定的回答 90%以上	・ 教師自らあいさつや声かけをし、よ りよい人間関係を醸成するととも に、学級経営や教育相談を充実さ せ、「居がい」のある学校づくりに努 める。	【達成状況】 【次年度の方針】
3- (4) 多様な教育 的ニーズへ の対応の強 化			
4- (1) 教職員の資 質・能力の 向上	A 14 教職員は、分かる授業 や生徒にきめ細かな指導 を行い、学力向上を図っ ている。 【数値指標】 肯定的回答 90%以上	・ 前時の復習としての小テストを実 施するなど、基礎・基本の定着を図 る。 ・ 学習評価の工夫改善を行い、その内 容を公開することで、生徒が目標を 持って意欲的に学習に取り組む姿 勢を育む。	【達成状況】 【次年度の方針】
4- (2) チーム力の 向上	A 15 学校に関わる職員全員 がチームとなり、協力し て業務に取り組んでい る。 【数値指標】 肯定的回答 95%以上	・ 教育目標及び学校経営の方針を全 職員が意識し、全教育活動でそれが 生かせるように活動しながら業務 を進めるようにする。	【達成状況】 【次年度の方針】

4- (3) 学校における働き方改革の推進	A16 勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	・従来の業務内容をもう一度見直し、教員の業務内容の精選を行う。 ・部活動地域指導者を有効活用した部活動の充実を図る中で、教員の業務縮減を行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
5- (1) 全市的な学校運営・教育活動の充実	A17 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	・あいさつ運動や研修会の充実を図り、それらの活動を発信し周知する。	【達成状況】 【次年度の方針】
5- (2) 主体性と独自性を生かした学校経営の推進	A18 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	・家庭訪問、保護者会、三者懇談、オープンスクール等を活用し、保護者との連携を図る。 ・地域推進委員と連携し、地域協議会活動の有効活用や学校支援の取り組みを推進する。また、PTAとの連携を深め、学校運営の充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
5- (3) 地域と連携・協働した学校づくりの推進			
6- (1) 安全で快適な学校施設整備の推進	A19 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・避難訓練や防災訓練を行うことで安全に関する知識を高め、安全点検を毎月確実に行い、修繕箇所を早めに修繕する。	【達成状況】 【次年度の方針】
6- (2) 学校のデジタル化推進	A20 コンピュータなどのデジタル機器やネットワークの点から、授業（授業準備も含む）を行うための準備ができている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・ICT機器の整備を積極的に行い、効率的に利用できるようにする。 ・校内研修を行い、ソフトの活用促進を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
小・中学校、地域学校共通、本校の特色・課題等	OB1 生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・あいさつ運動の推進などで時と場に応じた言葉遣いやあいさつができるようにする。	【達成状況】 【次年度の方針】
	OB2 生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	・生徒会を中心とした組織により、校則やマナーについて見直しを行うなど、生徒自身が自分事として捉えながら規範意識を高める取り組みを支援する。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B3 生徒はユネスコスクール、JRC加盟校としての自覚を持ち、ボランティア活動などに積極的に参加している。 【数値目標】 肯定的回答90%以上	・各小学校や地区主催のボランティア活動などに、積極的に参加する。 ・JRC委員会を中心に、依頼された係活動に積極的に参加する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B4 教職員はあいさつや対応が丁寧で誠実である。 【数値目標】 肯定的回答90%以上	・誰に対しても気持ちのよいあいさつを教職員自ら率先して行い、誠実に接するよう努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B5 学校は「強い体、折れない心、健康的な生活習慣」の育成に取り組んでいる。 【数値目標】 肯定的回答90%以上	・朝のランニングや縄跳び検定等、生徒の体力向上を目指した活動の工夫をする。 ・保健だよりや生活習慣チェックシートで、生徒に健康的な生活習慣を意識づける。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。